東京大学物性研究所教員公募について

1. 職名および人数
   助教　1 名
2. 所属
   量子ナノ物性研究センター
3. 就業場所
   物性研究所柏キャンパス（千葉県柏市柏の葉 5-1-5）
   変更の範囲：変更がある場合には、本学の指定する場所に限る。ただし、配置換又は出向を命じて命じられることは原則としてない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第 4 条による。
4. 公募・業務内容
   井手上研究室では、層状物質の剥離技術やナノ構造作製技術、デバイス評価技術、量子物性測定技術を用いて原子層物質の新奇光学特性や輸送特性の開拓に取り組んでいる。本公募では、井手上所員と協力して、大学院学生の指導を行いながら、国内外のグループとも密接に連携して、原子層物質における新奇量子現象の研究を行う若手研究者を募集する。原子層物質における量子物性測定や新機能開拓に興味があり、共同研究・共同利用を通じて自身の研究の幅を広げる意欲を有する方を希望する。
   変更の範囲：配置換、兼務又は出向を命じることがある。ただし、意に反して命じられることは原則としてない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第 4 条による。
5. 応募資格
   博士号または同等の資格を有する、または着任までに取得見込の方
6. 雇用開始日
   採用決定後なるべく早い時期
7. 任期および更新の有無
   任期 5 年、ただし再任は可とし、 1 回を限度とする。
8. 試用期間
   採用された日から 14 日間（東京大学教職員就業規則第 8 条による）
9. 応募締切
   令和 9 年 1 月 13 日（水）必着
10. 提出書類
   （イ）応募の場合
   〇履歴書（東京大学統一履歴書（https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html）を用いること）
   〇業績リスト（特に重要な論文に〇印を付けること）
   〇主要論文（3 編）
   〇研究業績の概要（A4 用紙 2-3 枚程度）
   〇研究計画書（A4 用紙 2-3 枚程度）
   〇応募者についての推薦書または意見書（作成者から以下応募フォーム記載のアップロード URL に

直送）
〇学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分にかかる申告書
https://www.issp.u-tokyo.ac.jp/maincontents/docs/notice-harassment-1.docx
（詳細）
https://www.issp.u-tokyo.ac.jp/maincontents/docs/notice-harassment-2.pdf
（ロ）推薦の場合
〇履歴書（東京大学統一履歴書（https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html）を用いること）
〇業績リスト（特に重要な論文に〇印を付けること）
〇主要論文（３編）
〇研究業績の概要（A4 用紙 2－3 枚程度）
〇研究計画書（A4 用紙 2－3 枚程度）
〇推薦書
〇学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分にかかる申告書
https://www.issp.u-tokyo.ac.jp/maincontents/docs/notice-harassment-1.docx
（詳細）
https://www.issp.u-tokyo.ac.jp/maincontents/docs/notice-harassment-2.pdf

11. 提出方法
以下の応募フォーム URL に、必要事項を入力の上、フォーム記載のアップロード URL に応募書類一式を PDF ファイルとしてアップロードすること（応募の場合、推薦書または意見書は、作成者からフォーム記載のアップロード URL に直送のこと）
応募フォーム URL：https://forms.cloud.microsoft/r/dMaC6JSrNc
※提出に関して不明な場合には総務係へ連絡してください。
連絡先：〒277-8581 千葉県柏市柏の葉 5-1-5　東京大学物性研究所総務係
Email：issp-jinji@issp.u-tokyo.ac.jp
12. 照会先
提出手続きに関する問い合わせは上記連絡先に、それ以外は下記まで問い合わせること
東京大学物性研究所　量子ナノ物性研究センター　准教授　井手上敏也
e-mail: ideue@issp.u-tokyo.ac.jp
13. 募集者名称
国立大学法人東京大学
14. 就業時間
専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる
15. 休日
土・日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
16. 休暇
年次有給休暇、特別休暇等

17. 賃金等

学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。

（参考：概算年収は 400～800 万円程度。ただし、学歴・職務経験等を考慮して決定されるため、記載の金額を保証するものではありません。）

諸手当：賞与（年 2 回）、通勤手当（原則 55,000 円まで）のほか、本学の定めるところによる

18. 加入保険

法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入

19. その他

〇東京大学物性研究所教授会の議を経て審査決定します。ただし、適任者のない場合は決定を保留します。

〇東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。

〇産前・産後休暇及び育児休業による中断期間分を雇用延長することがあります。（東京大学における教員の任期に関する規則第 3 条による。詳細は応相談）

〇採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

〇提出書類等は返却しませんので、了解の上、応募または推薦してください。また、履歴書は本公募の用途に限り使用し、個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。

〇受動喫煙防止措置の状況は屋内原則禁煙（喫煙場所設置）です。

令和 8 年 10 月 30 日

東京大学物性研究所長　　小林　洋平